

3. 国・自治体・関係団体からの情報

(1) 極東・シベリア地域における国土交通省の取組み

国土交通省大臣官房参事官国際統括室交通プロジェクト担当 長谷川武

(2) 新潟港を活用した国際物流拠点の形成について

新潟県交通政策局港湾振興課 課長 稲荷善之

(3) 平成25年度 秋田県の北東アジア交流実績等について

秋田県産業労働部商業貿易課

(4) 京都舞鶴港のコンテナ貨物量が最高記録を更新！

貨物量全体では4年連続で1,000万トン超を記録！

京都舞鶴港振興会

(5) GTI北東アジア地方協力委員会、地域開発フォーラムの開催

境港貿易振興会

極東・シベリア地域における国土交通省の取組み (北東アジア輸送回廊ネットワーク会員情報交換会)

平成26年5月21日

国土交通省 大臣官房参事官
国際統括室 交通プロジェクト担当
長谷川 武



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

1

本日説明のポイント



本日の説明のポイント

① 国土交通省の取組み

② 今後の対応

2

対露外交の基本方針 ＊外務省ホームページより

- ① アジア太平洋地域のパートナーとしてふさわしい日露関係の構築。
- ② 政治、**経済**、安全保障、文化、国際舞台での協力等、あらゆる分野における日露関係の発展。
- ③ 併行して、最大の懸案である北方領土問題を解決して平和条約を締結すべく、積極的に取り組む。

3

経済分野の基本方針 ＊外務省ホームページより

- ① 互恵的な経済関係
- ② ロシア経済の近代化へ向けた協力
- ③ ロシア極東・東シベリア地域との協力
- ④ 主な分野として、エネルギー（原油・ガス、石炭、原子力等）、**運輸**、医療、農業、都市等

4

運輸分野における協力の覚書 平成25年5月

- ① 双方は、シベリア鉄道の競争力の強化及び効率性の向上に向けた取り組みを行う。
⇒シベリア鉄道
- ② 双方は、ロシア連邦の極東地域における輸送インフラ分野での投資の魅力向上及び施設面での効率性の向上に向けた取り組みを行う。
⇒極東港湾
- ③ 双方は、日露間における物流情報伝達の効率化に向け努力する。
⇒物流の可視化
- ④ 双方は、北極海航路の利用に向けた協力の検討を促進する。
⇒北極海航路



国交省の取り組み(運輸分野)

- ① 極東港湾を介した日露物流の高度化は、ロシアとの貿易拡大、ロシアでの日系企業の円滑な企業活動環境を確保する上で重要。
- ② 「日露運輸作業部会」(次官級及び課長級)を活用し、運輸関係の諸課題について意見交換を実施。
 - ア) **利用者という視点**で、関連する各課題を解決。
 - ・ 極東港湾での手続きの改善(二港寄港、外貨油課税、通関体制)
 - ・ シベリア鉄道のタリフ改善
 - ・ シベリア鉄道のサービス改善 等
 - イ) **投資者という視点**で、関連する投資案件を発掘。

7

最近の動き

- | | |
|------------|---------------------------------|
| ① 2012年6月 | 日露運輸作業部会第1回次官級会合 |
| ② 2012年10月 | 日露運輸作業部会第1回実務者会合 |
| ③ 2012年11月 | 日露運輸次官級会談 |
| ④ 2013年7月 | 日露運輸作業部会第2回実務者会合 |
| ⑤ 2013年9月 | 日露運輸担当大臣会談
(APEC交通担当大臣会合の一環) |
| ⑥ 2013年9月 | ロシア鉄道プレゼンテーション(在京露大使館) |
| ⑦ 2013年10月 | 日露運輸作業部会第3回実務者会合 |
| ⑧ 2013年11月 | ロシア鉄道セミナー |
| ⑨ 2013年12月 | スノマグループプレゼンテーション |
| ⑩ 2014年2月 | 極東地域における日露運輸協力セミナー |
| ⑪ 2014年3月 | 日露経済セミナー |
| ⑫ 2014年3月 | ロシア鉄道との官民合同会議 |
| ⑬ 2014年3月 | 日露運輸作業部会第4回実務者会合 |

8

極東地域における日露運輸協力セミナー(平成26年2月3日)

- ① 極東インフラの開発計画
- ② 物流の可視化
- ③ 港湾・通関手続
- ④ 日露投資案件の可能性

Prof. Yaroslav N. Semenilhin, CEO, FEMRI

Mikhail Kholosha, Ph.D.



ロシア鉄道との関係

① ロシア鉄道が考える日本の協力・参入分野

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ① シベリア鉄道を利用した貨物輸送の推進 | ② 貨物積み替え施設の整備 |
| ③ 高速鉄道を含む新技術 | ④ 省エネ技術 (省エネプログラムへの参画) |

② 日本側関係者の関心事項

- | | |
|---------------------------|----------|
| ① 高強度線路 | ② 鉄道関連設備 |
| ③ 車両設備 (ブレーキ、ドア、ポイント除雪装置) | ③ 物流施設 |
| ④ 車両 (ハイブリッドディーゼル機関車) | |
| ⑤ 関連技術基準 | |



ロシア鉄道との官民合同会議 (H26.3.18)



Mr. Boris Lapidus
General Director, Board Member of RZD

運輸作業部会での検討状況

① 鉄道実務者会合の設置(調整中)

- ロシア鉄道に関連する常設の情報共有の場の設置を提案
- 運輸作業部会から独立し、フレキシブルに対応
- 国土交通省鉄道局及びロシア鉄道に加え、民間企業も参加

② 物流可視化トライアル

- COLINSとウラジオストク商業港のトラッキングシステムとの連結トライアル
- 将来的には、ロシア鉄道のシステムとの連結も視野に入れつつ課題等を確認

③ 北極海航路

- 北極海航路に係る情報共有の推進

④ 空港

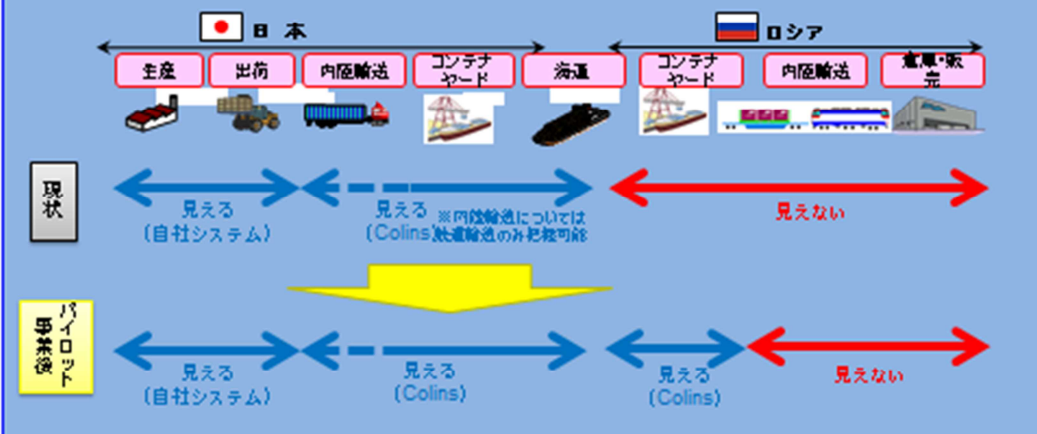
- 情報共有の推進

11

今後の対応

① 日露運輸作業部会

② 物流の可視化トライアル



新潟港を活用した国際物流拠点の形成について

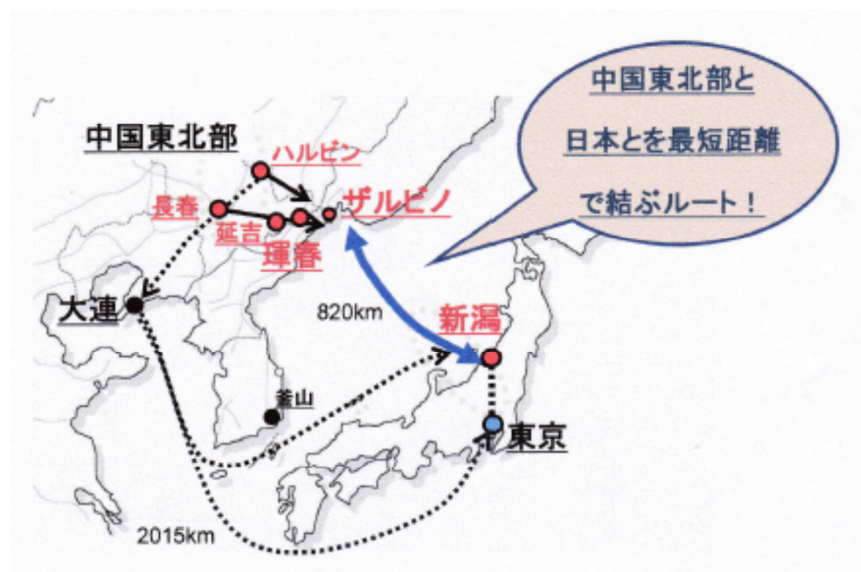
新潟県交通政策局港湾振興課 課長 稲荷善之

新潟港は、明治元年（1868年）、日米修好通商条約に基づいて外国に向けて開港された5港（函館、新潟、神奈川、兵庫、長崎）のひとつであり、それ以降、日本海側の拠点港として大きな役割を担ってきました。本州日本海側港湾では、輸出入、移出入とも最大の取扱貨物量となっており、平成23年には日本海側拠点港（総合的拠点港）にも選定されました。

また、本県では、新潟にある中国、韓国、ロシアの総領事館とも連携しながら、東アジア等との交流の一層の拡大に取り組んでおり、特に、中国の黒龍江省、吉林省、ロシアの沿海地方、ハバロフスク地方との交流の実績を積み重ねてきました。1990年からは毎年、北東アジア経済発展国際会議（当初は環日本海交流圏フォーラム）が開催されるなど、新潟は、北東アジア地域との交流拠点になっています。また、新潟港は大連港と友好港、ウラジオストク港と姉妹港の関係にあり、コンテナ貨物については、新潟港を利用する輸出入貨物は中国が約60%、韓国が約20%を占めています。

現在、本県では、中国吉林省との連携・協力の下、北東アジア地域との距離・時間の短縮とコストの削減をもたらし、さらなる交流や交易の活発化が見込まれる「日本海横断航路」の利用促進に取り組んでいます。本航路は、新潟港とロシア・ザルビノ港、中国・琿春を結ぶ海陸複合一貫輸送で、本航路を利用することで、これまで大連港を経由して9日かけて運ばれていた中国東北部の貨物が半分程度の日数で輸送可能になります。この航路を日本と中国東北部・ロシア極東を結ぶゴールデンルートに育てていきたいと考えています。

本県としましては、この日本海横断航路の活性化に向けた取組を進めるほか、日本海側拠点港となった強みを生かし、対岸諸国とのフリクエンスの向上、リードタイムの短縮など新潟港の利便性を高め、東北・信越・北関東地域を含めた背後利用圏と北東アジアを結ぶ国際物流拠点の形成に、引き続き取り組んでまいります。



平成 2 5 年度 秋田県の北東アジア交流実績等について

秋田県産業労働部商業貿易課

1 平成 2 5 年度の交流実績について

7 月	秋田商工会議所：中露物流調査・経済交流ミッションの派遣（7/7-12） （中国吉林省延辺朝鮮族自治州、ロシア連邦沿海地方ウラジオストク市）
9 月	第 9 回中国－北東アジア博覧会出展（9/6-11）（中国吉林省長春市）
1 1 月	FOOD WEEK KOREA 2013 出展（11/6-9）（韓国ソウル市）
1 2 月	秋田商工会議所：延辺・秋田ビジネス交流会等の開催（12/10-12）（秋田市 内）
2 月	韓国バイヤー招聘事業 実施（2/3-6）（秋田県内）

2 平成 2 6 年度の主な交流事業予定について

1 1 月	FOOD WEEK KOREA 2014 出展（上旬予定、韓国ソウル市）
1 1 月	秋田商工会議所・中国国貿促延辺支会・ロシア沿海地方商工会議所による 3 カ国経済交流サミット（下旬予定、秋田市内）

3 秋田港外貨コンテナ（実入り）取扱状況について

（1）近年の取扱高の推移と中国及びロシアとのコンテナ輸出入の状況（単位：TEU）

輸出入	20 年	21 年	22 年	23 年	24 年
全体	31,697	26,641	31,947	46,043	44,804
中国	4,115	5,453	6,879	11,091	10,946
うち大連	464	532	1,334	1,847	1,682
ロシア	410	382	816	908	1,561
うち極東	368	302	372	457	501

（2）平成 2 5 年の秋田港外貨コンテナ取扱量は 48,504TEU（過去最高）

輸出では、紙・パルプ、スクラップなどの従来からの取扱上位品目に加え、水産品が 6 位（数量）に入るなど変化が見られた。

4 秋田港の整備状況について

（1）26 年度完了予定の秋田港第 2 期整備計画により、空コンテナ置き場等を拡張し、年間取扱能力を現在の 7 万 TEU から 10 万 TEU へと拡大するほか、現在 2 基稼働中のトランスファークレーンを 3 基体制へ拡充することにより、荷役効率の更なる向上を図る。

（2）また、27 年度中にガントリークレーンを 1 基更新することにより、外貨コンテナ取扱バースに 2 基常設体制とし、荷役の効率化と万が一の場合の備えた危機管理体制の強化を図る。
(以上)

京都舞鶴港のコンテナ貨物量が最高記録を更新！ 貨物量全体では４年連続で１,０００万トン超を記録！

京都舞鶴港振興会

平成２５年（１月～１２月）における京都舞鶴港の取扱貨物状況を取りまとめたので、お知らせします。

日韓定期コンテナ航路の週２便化、積極的なポートセールス活動の展開等により**コンテナ取扱貨物量が６,９０６ＴＥＵとなり、過去最高を更新**しました。

また、貨物量全体としては、管内の火力発電所の定期検査による休止の影響で石炭需要が減少し、前年比８％減となりましたが、**４年連続で１,０００万トン超を記録**しました。

１ 取扱貨物量

区 分	平成２５年（ｔ）	平成２４年（ｔ）	増減（ｔ）	前年比（％）
総 数	11,081,380	11,998,032	△916,652	92
外 貨	4,703,093	5,355,950	△652,857	88
内コンテナ	144,569 (6,906TEU)	126,222 (5,902TEU)	18,347 (1,004TEU)	115 (117)
内 貨	6,378,287	6,642,082	△263,795	96
内フェリー	4,988,388	5,142,487	△154,099	97

２ 主要貨物の状況

（１）外 貨

全体で**約４７０万ｔ**（輸入：約４４２万ｔ、輸出：約２８万ｔ）、前年比１２％の減少

品 目	概 要
石炭輸入	約４１０万ｔ 、前年比１４％の減少 ※火力発電所の定期点検による休止の影響
中古自動車輸出	約１５万ｔ 、前年比２３％の増加
原木輸入	約８万ｔ 、前年比２９％の増加
石炭灰輸出	約５万ｔ 、前年比６％の増加
コンテナ貨物	６,９０６ＴＥＵ （空コンテナ含：９,１３３ＴＥＵ）、前年比１７％の増加 約１４万５千ｔ 、前年比１５％の増加 ※日韓定期コンテナ航路の週２便化、積極的なポートセールス活動の展開等による増加

（注）ＴＥＵ…長さ２０フィートコンテナを基準（１ＴＥＵ）とするコンテナの取扱個数の単位

（２）内 貨

全体で**約６３８万ｔ**、前年比４％の減少

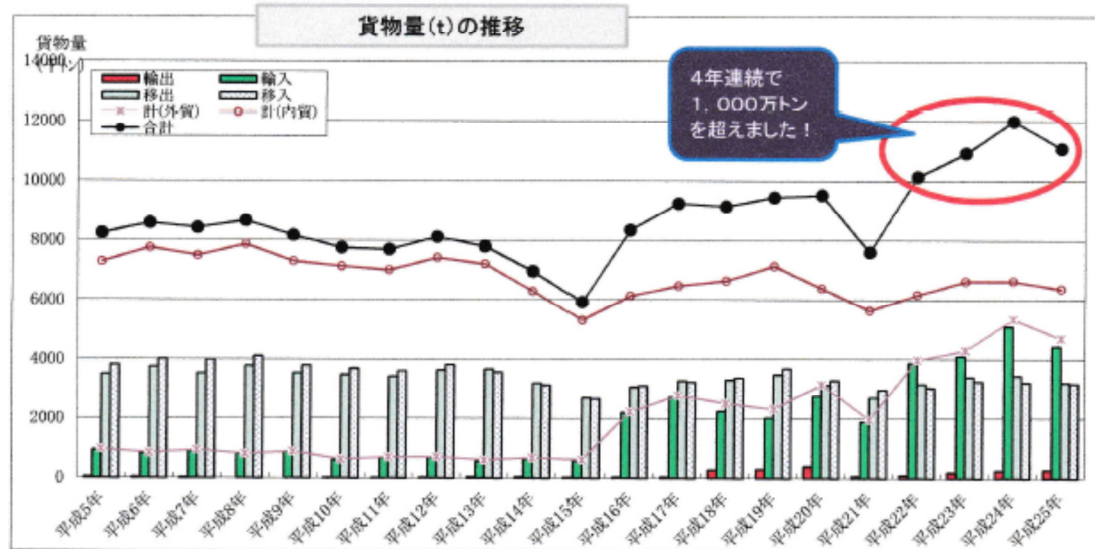


京都舞鶴港取扱貨物の状況

1 取扱貨物量の推移

(単位:トン)

	総貨物量	前年比	外 貿			内 貿		
			計	輸 出	輸 入	計	移 出	移 入
20年	9,531,027	100.8%	3,141,382	394,694	2,746,688	6,389,645	3,111,292	3,278,353
21年	7,605,448	79.8%	1,961,830	74,861	1,886,969	5,643,618	2,685,810	2,957,808
22年	10,143,551	133.4%	3,971,145	106,951	3,864,194	6,172,406	3,144,874	3,027,532
23年	10,926,682	107.7%	4,296,301	198,214	4,098,087	6,630,381	3,387,992	3,242,389
24年	11,998,032	109.8%	5,355,950	256,716	5,099,234	6,642,082	3,430,802	3,211,280
25年	11,081,380	92.4%	4,703,093	281,194	4,421,899	6,378,287	3,203,581	3,174,706
H25/H24			87.8%	109.5%	86.7%	96.0%	93.4%	98.9%



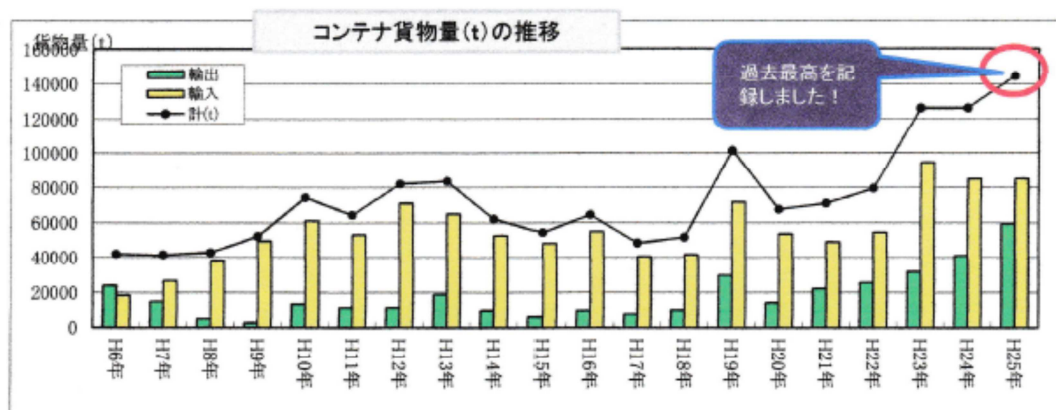
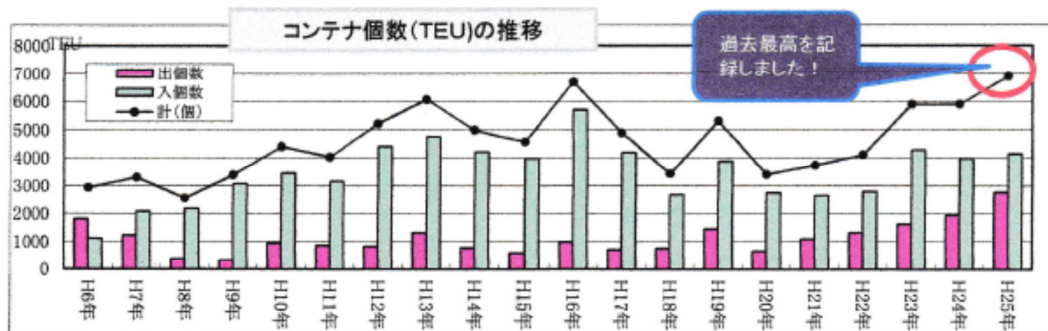
2 コンテナ定期航路の状況

(単位:貨物量トン、コンテナTEU)

区 分		平 成 25 年			平 成 24 年			前年比 H25/H24
		合 計	輸 出	輸 入	合 計	輸 出	輸 入	
韓国航路	貨物量	75,587	34,141	41,446	52,045	27,274	24,771	145.2%
	コンテナ	3,895	1,635	2,260	2,697	1,324	1,373	144.4%
中国航路	貨物量	68,982	25,166	43,816	74,177	13,803	60,374	93.0%
	コンテナ	3,011	1,133	1,878	3,205	609	2,596	93.9%
合 計	貨物量	144,569	59,307	85,262	126,222	41,077	85,145	114.5%
	コンテナ	6,906 (9,133)	2,768 (4,602)	4,138 (4,531)	5,902 (8,706)	1,933 (4,501)	3,969 (4,205)	117.0% 104.9%

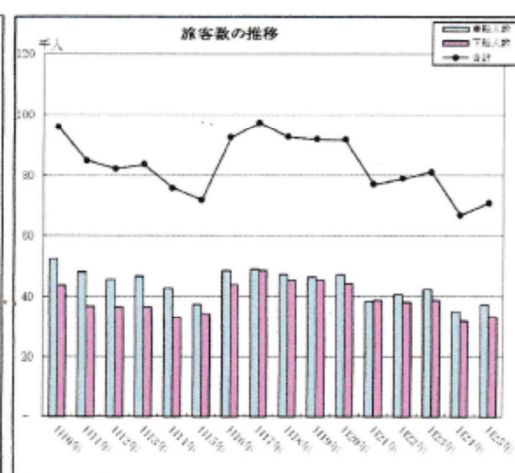
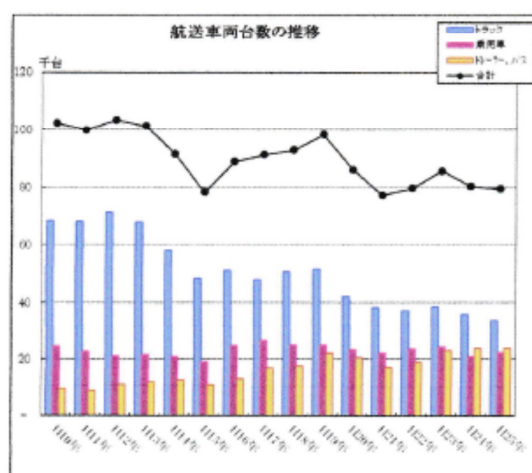
※コンテナ個数は実入コンテナ、()は空コンテナ含 TEU=20フィートコンテナ換算個数

韓国との定期航路の増便で大幅に増



3 長距離フェリーの就航状況

区 分	平成 25 年			平成 24 年			前年比 H25/H24
	合 計	移 出	移 入	合 計	移 出	移 入	
旅客数(人)	70,783	37,518	33,265	66,865	35,168	31,697	105.9%
車両数(台)	79,441	39,451	39,990	80,302	39,984	40,318	98.9%
貨物量(トン)	4,988,388	2,431,717	2,556,671	5,142,487	2,531,807	2,610,680	97.0%



GTI 北東アジア地方協力委員会、地域開発フォーラムの開催

境港貿易振興会

GTI 北東アジア地方協力委員会、地域開発フォーラムの開催—鳥取県

OGTI(大図們江イニシアチブ)は、北東アジア地域における経済協力の強化、持続可能な発展の達成を目的とした政府間協力機構。UNDP(国連開発計画)が支援し、中国、韓国、ロシア、モンゴルの4ヶ国が加盟
 ⇒運輸、貿易推進、観光等の5分野を優先分野として、共同事業を通じて地域協力の強化を推進
OGTI北東アジア地方協力委員会は、GTIを推進する大図們江地域及びその周辺地域の地方政府間の協力機構
 ⇒鳥取県は2014年8月に第2回会議を開催し、鳥取県、日本とGTI地域との物流や観光の促進・円滑化を目指します

【大図們江地域と主要輸送回廊】

①大図們江地域
 ①a 図們道路回廊
 ①b 図們鉄道回廊
 ②松花江輸送回廊
 ③シベリア大陸ブリッジ
 ④大連輸送回廊
 ⑤朝鮮半島回廊
 ⑥朝鮮半島回廊
 ⑦津浦線道 青島—ハルビン—アムールブリッジ
 ⑧天津—モンゴル輸送回廊
 ⑨チベット—アムールブリッジ 連雲港—コロン

【大図們江地域の対象エリア】 緑色着色部分
 中国東北3省（吉林省、黒龍江省、遼寧省）、内モンゴル自治区、モンゴル東部地域、韓国東岸沿岸地域、ロシア沿海地方

開催期日：8月6日（水）

主 催：鳥取県
 GTI事務局（共同主催）

行 事：
 ・ 地域開発フォーラム
 ・ GTI 地方協力委員会会議
 ・ レセプション
 ・ 視察

参 加 者：加盟地方政府代表者(知事級)
 民間事業者等

【GTI北東アジア地方協力委員会(LCC)メンバー】
 日 本：鳥取県、(※)新潟県
 韓 国：江原道
 中 国：吉林省、黒龍江省、遼寧省、内モンゴル自治区
 ロシア：沿海地方、(※)ハバロフスク地方
 モンゴル：ドルノド県、ヘンティ県、スフバートル県
 ※はオブザーバー参加地域

(注) GTI 運輸部会作成の地図を活用して鳥取県で作成

4. 交流実績一覧

平成 25 年度北東アジア交流実績

政府	4 月	・日露首脳会談（4/29、モスクワ）の共同声明において、日本国とロシア連邦の極東・東シベリア地域との間の貿易経済協力の活性化に向けた、エネルギー、農業、インフラ、運輸等の分野における互恵的なプロジェクトの推進の意義についてコメント
	9 月	・日露運輸担当大臣会談（APEC 交通担当大臣会合の一環）
	11 月	・ロシア鉄道セミナー（11/6、幕張） ・第 14 回北東アジア港湾局長会議及び第 14 回北東アジア港湾シンポジウム開催（11/9～11、蔚山広域市、シンポジウムには日中韓の港湾関係者約 150 名が参加）
	2 月	・極東海運研究所（ウラジオストク）において日露運輸協力セミナー開催（2/3）
広域	8 月	・第 9 回北東アジア国際観光フォーラム（IFNAT）・韓国金泉会議（8/21～22）
	1 月	・第 14 回北陸・韓国経済交流会議（11/20～21、大邱市、日本側 50 名・韓国側 70 名参加） ・NPO・NEANET 設立 10 周年記念シンポジウム開催（1/29）
北海道	8 月	・稚内・コルサコフ定期航路利用促進合同会議（コルサコフ市）
	9 月	・北海道とサハリン州との友好・経済交流促進プランを採択（ユジノサハリンス市） ・ユジノサハリンス道北物産展 2013 を開催（ユジノサハリンス市）
秋田県	7 月	・秋田商工会議所 中露物流調査・経済交流ミッションの派遣（7/7-12）（中国吉林省延辺朝鮮族自治州、ロシア連邦沿海地方ウラジオストク市）
	9 月	・秋田県 第 9 回中国—北東アジア博覧会出展(9/6-11)（中国吉林省長春市）
	11 月	・秋田県 FOOD WEEK KOREA2013 出展（11/6-9）（韓国ソウル市） ・秋田県 知事による韓国船社ポートセールス（11/14-16）（韓国ソウル市）
	12 月	・秋田商工会議所 延辺・秋田ビジネス交流会及び延辺州貿易・観光セミナーの開催（12/10-12）（秋田市内）
	2 月	・秋田県 韓国バイヤー招聘事業実施（2/3-6）（秋田県内）

山形県	10月	・極東ロシア商談会（10/8：ハバロフスク・10/10～11:ウラジオストク、県内企業6社・現地企業15社参加）
新潟県	10月 1月	・日中経済協力会議（10/28～29、新潟市、主催：日中東北開発協会） ・北東アジア経済発展国際会議イン新潟（1/29～30、新潟県・新潟市・ERINA 主催）
富山県	5月 12月	・韓国（ソウル・釜山）ポートセールス訪問団の派遣 ・中国（上海・香港）ポートセールス訪問団の派遣
石川県	5月 10月	・石川県・江蘇省ビジネス交流会議を江蘇省蘇州市で開催 ・日韓環境協力意見交換会（環境トライアングル事業）を石川県で開催（10/8～11）
福井県	5月 7月 10月 11月 12月	・釜山港・新港視察及びポートセールス（5/8～10、敦賀市長他） ・敦賀市・ナホトカ市姉妹都市交流事業（7/23～30：敦賀市訪口児童親善使節団派遣、7/31～8/7：ナホトカ市児童親善使節団受入） ・浙江省友好交流団（代表：馮明・浙江省人民代表大会常務委員会副主任）による知事表敬（福井県・浙江省友好提携20周年） ・敦賀市訪韓親善使節団派遣（10/17～19、東海市との姉妹都市交流事業） ・遼寧省港湾物流調査及びポートセールス（11/19～23、敦賀市副市长他） ・浙江省フェスティバル（福井県・浙江省友好提携20周年記念事業、福井県国際交流会館）
京都府	8月 10月	・第24回日ロ沿岸市長会議及び日ロ沿岸ビジネスフォーラム（8/21～22、舞鶴） ・ロシアメディアファムトリップ（10/17～19、舞鶴）

鳥取県	6 月	・ G T I (Greater Tumen Region)国際貿易・投資博覧会へ出展 (6/9～12、韓国江原道江陵市総合体育館、県 P R 及び県内企業 1 社)
	8 月	・ G T I 北東アジア地方協力委員会への参加 (8/30、中国吉林省長春市サウスレイクホテル、中国・モンゴル・ロシア等の政府機関及び地方政府が参加)
	9 月	・ 中国北東アジア博覧会へ出展 (9/6～11、中国吉林省長春国際会議展示センター、県内企業 4 社)
	9 月	・ 鳥取ブランド展を開催 (9/28～29、ロシアウラジオストク市オケアン映画館、県内企業 6 社)
	1 0 月	・ 北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット (於：ロシアウラジオストク市、鳥取県・江原道 (韓国)・吉林省 (中国)・沿海地方 (ロシア)・中央県 (モンゴル) が参加)
島根県	1 0 月	・ F E S C O 社 (ドミトリー・クルダコフ支社長) を表敬 (10/18、県・市・企業)
山口県	8 月	・ 下関港韓国ソウルセミナー (8/27、韓国ソウル特別市周辺の荷主等を招待、出席者 145 名 (招待者 109 名、下関市地元参加者 36 名))
	1 1 月	・ 下関港中国上海セミナー (11/12、中国上海市周辺の荷主等を招待、出席者 235 名 (招待者 207 名、下関市地元参加者 28 名)) ・ 東アジア (青島) 国際戦略事業 (11/23-30、下関市港湾局職員及び下関港関係者として中国青島市所在の荷主等を訪問してポートセールスを実施)
福岡県	4 月	・ 韓国・仁川広域市の保育園訪問団の視察受入れ (4/10) ・ 台湾中華経済研究院訪問団の視察受入れ (4/18)
	5 月	・ 釜山大学生の研修受入れ (5/29-31)
	7 月	・ 第 14 回北九州港・大連港友好港会議 (7/19、北九州市)
	8 月	・ 北九州市の中学生を韓国・仁川英語村に派遣 (8/1-6) ・ 韓国・仁川広域市の青少年交流団を受入れ (8/2-8/5) ・ 韓国・釜山港視察及び船社訪問 (8/5～6 港湾空港局理事ほか) ・ 中国・義烏市での日中地域間交流セミナーに参加 (8/20-24)
	9 月	・ 仁川姉妹友好都市会議に参加 (9/27-29 市長他)

	10月 11月 12月 1月 2月 通年	・台湾政府交通部の視察受入れ（10/8-9） ・中国・大連市から北九州市制 50 周年記念ツアーを受入れ（10/1-10/3） ・韓国・仁川広域市の「仁川市民の日」に参加（10/14-16 議長他） ・台湾に官民によるミッション団派遣、港湾視察及び船社訪問（11/4～6 港湾空港局長ほか） ・大連市外事弁公室の訪問受入れ（11/7-8） ・大連市経済発展委員会の訪問受入れ（11/24） ・台湾・台北市および高雄市へ経済交流ミッション団・観光ミッション団派遣（11/19-21、市長他） ・博多港振興セミナー/中国（11/27、上海市、福岡市副市长ほか） ・広州港視察及び広州市人民政府訪問（11/28-11/29、広州市、福岡市副市长ほか） ・韓国・仁川広域市訪問し、市及び港湾公社と協議（12/17～19 港湾空港局理事ほか） ・福岡クルーズ会議（1/22、福岡国際会議場、福岡市市長ほか） ・タイ王国レムチャバン港への研修生派遣（2/3～2/9、派遣者 2 名） ・北九州市制 50 周年記念マラソンに韓国・仁川広域市から参加（2/8-10） ・東アジア経済交流推進機構事業
佐賀県	8月 11月	・順天湾国際庭園博覧会 SAGA ジャパンデーに関連して、県、市、民間、一般観光客等が唐津―麗水間でチャーターされたビートルに乗船し、同ジャパンデーに参加及び観覧（帰路は釜山―福岡）、また、佐賀県青少年派遣事業において、県内中高生 30 名を全羅南道に派遣（釜山―福岡のビートルに乗船） ・韓国 釜山港国際会議 2013 へ参加 ・台湾 伊万里市・台湾経済視察団（市長、議長、商工会議所、他 6 名）
長崎県	4月 5月	・韓国坡州市農業技術センター訪問団受入（4/11、18） ・中国瀋陽市訪問団受入（4/20～21、廈門市旅遊局長他） ・韓国坡州市長、釜山広域市西区庁長訪問（5/12～15、佐世保市長他、長崎県ソウル事務所開設レセプション出席に合わせた派遣） ・県ソウル事務所開所式、県議団釜山港視察（ソウル市、5/13-15、県、市、民間企業）

	7 月	・コンテナ船社訪問（ソウル市、2 社、7/31、県、市、民間企業、長崎港）
	8 月	・韓国釜山広域市西区との国際親善都市提携及び西区松島海水浴場開場 100 周年記念式典出席のため派遣（8/1～3、佐世保市長・議長他） ・韓国坡州市との青少年相互交流事業（8/6～10 坡州市中学生受入、8/10～14 佐世保市中学生派遣）
	9 月	・韓国坡州市里統長訪問団受入（9/2） ・中国国際貿易投資商談会へ派遣（厦門市 9/7～10、佐世保市観光ブース出展、佐世保市職員）
	1 0 月	・韓国坡州市ニンジン祭りへ派遣（10/18～21、佐世保市物産ブース出展、佐世保市職員他） ・韓国釜山広域市西区訪問団受入（10/19～21、西区庁長・議長他） ・佐世保市経済交流訪問団派遣（10/24～27、釜山広域市他、現地企業との交流等、佐世保市企業・佐世保市職員他） ・中国厦門市友好都市提携 30 周年記念訪問（10/27～29、佐世保市長・議長他）
	1 1 月	・韓国坡州市との姉妹都市提携による訪問団受入（11/4～5、坡州市長・議長他） ・第 14 回北東アジア港湾シンポジウム、ウルサン港視察（ウルサン市、11/11-12、県港湾課） ・中国瀋陽市との交流協議のため派遣（11/26～29、佐世保市職員）
	1 2 月	・韓国坡州市へ市職員海外都市調査派遣（12/3～6、佐世保市職員） ・中国厦門市交通安全視察団受入（12/16～7、厦門市政府） ・韓国釜山広域市西区へ市職員海外都市調査派遣（12/3～6、佐世保市職員）

（付録 1） 港湾統計・入管統計データ

【港湾統計によるデータ分析】

①港湾における輸出入取扱貨物量(単位:トン)における9府県(日本海側9府県:秋田県～島根県)計と全国計との対比

〈輸出〉

			韓国	(シェア)	台湾	(シェア)	中国	(シェア)	ホンコン	(シェア)	ロシア	(シェア)	全世界計	(シェア)
農水産品	H23	9府県計	14,361	3	123	0	151	0	1,123	1	31	1	16,824	1
		全国計	401,950		211,367		186,105		187,108		5,039		1,579,172	
	H24	9府県計	8,637	2	400	0	696	0	0	0	50	2	14,510	1
林産品	H23	9府県計	382,412		154,859		236,599		139,247		2,460		1,393,751	
		全国計	7,856	5	1,051	2	1,575	1	0	0	185	100	10,667	2
	H24	9府県計	158,899		58,689		247,171		30,683		185		565,840	
鉱産品	H23	9府県計	10,605	6	0	0	1,104	0	0	0	35	100	11,744	1
		全国計	179,781		84,343		408,566		25,553		35		783,474	
	H24	9府県計	231,577	10	281,004	7	16,956	2	22	0	13	0	544,894	4
金属機械工業品	H23	9府県計	2,304,191		3,994,819		1,024,456		180,163		74,422		15,191,780	
		全国計	177,867	7	234,490	6	14,904	3	0	0	13	0	453,774	3
	H24	9府県計	2,583,090		3,851,267		573,890		851,982		133,052		15,956,692	
化学工業品	H23	9府県計	527,512	4	26,697	0	167,243	1	100	0	981,337	39	1,753,832	1
		全国計	13,290,476		9,698,550		21,757,794		5,755,800		2,500,818		155,663,369	
	H24	9府県計	532,164	4	43,671	0	138,764	1	2,871	0	1,199,769	45	2,002,820	1
軽工業品	H23	9府県計	13,146,091		9,138,638		19,263,063		5,541,799		2,686,423		166,289,969	
		全国計	580,530	6	190,353	4	227,170	2	89,421	2	973	3	1,145,805	2
	H24	9府県計	9,791,729		5,242,372		12,543,655		5,500,763		34,713		59,529,818	
雑工業品	H23	9府県計	491,420	5	162,400	3	180,239	2	129,200	3	20,718	36	1,160,152	2
		全国計	10,594,872		4,630,267		11,536,487		5,141,226		58,368		55,949,352	
	H24	9府県計	428,903	35	2,606	0	164,201	11	203	0	42	1	596,310	10
特殊品	H23	9府県計	1,231,671		719,083		1,559,403		658,084		7,770		5,737,144	
		全国計	388,081	34	57	0	205,709	12	0	0	58	1	593,905	11
	H24	9府県計	1,144,556		746,740		1,734,863		580,171		6,472		5,626,068	
分類不能のもの	H23	9府県計	134,913	6	1,553	0	22,604	1	401	0	3,665	5	163,716	1
		全国計	2,326,871		1,058,661		2,021,688		980,893		67,381		11,793,883	
	H24	9府県計	79,711	4	403	0	14,100	1	0	0	8,018	10	102,232	1
合計	H23	9府県計	2,222,099		981,136		2,159,179		906,419		78,678		10,817,898	
		全国計	864,095	18	14,020	1	286,259	3	4,898	0	4,389	41	1,178,203	6
	H24	9府県計	4,886,498		1,113,612		9,497,529		1,970,484		10,631		20,150,706	
分類不能のもの	H23	9府県計	1,041,348	16	13,034	1	293,285	3	0	0	5,317	36	1,368,338	6
		全国計	6,642,298		1,173,317		11,302,390		1,587,219		14,577		23,375,340	
	H24	9府県計	65	0	0	0	200	0	0	0	0	0	265	0
合計	H23	9府県計	42,313		41,367		90,987		31,932		0		403,148	
		全国計	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0
	H24	9府県計	108,111		39,457		87,080		51,083		2		423,146	
合計	H23	9府県計	2,789,812	8	517,407	2	886,359	2	96,168	1	990,635	37	5,410,516	2
		全国計	34,434,598		22,138,520		48,928,788		15,295,910		2,700,959		270,614,860	
	H24	9府県計	2,729,882	7	454,455	2	848,801	2	132,071	1	1,233,978	41	5,707,524	2
		全国計	37,003,310		20,800,024		47,302,117		14,824,699		2,980,067		280,615,690	

〈輸入〉

		韓国	(シェア)	台湾	(シェア)	中国	(シェア)	ホンコン	(シェア)	ロシア	(シェア)	全世界計	(シェア)	
農水産品	H23	9府県計	87,485	6	0	0	67,686	2	243	0	376	0	340,132	1
		全国計	1,503,455		469,620		4,200,877		614,115		94,782		47,776,358	
	H24	9府県計	85,490	5	0	0	63,744	1	0	0	391	0	352,749	1
		全国計	1,719,939		385,542		4,292,699		448,443		133,931		47,144,831	
林産品	H23	9府県計	223,606	23	0	0	16,815	3	238	0	687022	77	7,356,850	21
		全国計	982,855		650,108		575,757		288,597		898964		35,830,453	
	H24	9府県計	233,869	21	0	0	19,439	3	0	0	517710	77	6,559,244	20
		全国計	1,111,854		552,977		586,044		200,261		673202		33,420,878	
鉱産品	H23	9府県計	367,750	15	4,500	1	1,457,572	12	25,900	8	1,327,392	7	21,837,937	4
		全国計	2,414,685		600,290		12,437,337		306,988		17,893,741		511,770,563	
	H24	9府県計	544,594	25	5,900	1	615,340	6	31,768	13	1,591,565	8	23,438,453	4
		全国計	2,169,306		514,877		10,632,354		243,585		20,086,820		527,429,090	
金属機械工業品	H23	9府県計	538,733	7	9,706	0	282,266	2	5,275	0	141,566	28	1,175,019	2
		全国計	7,177,001		2,678,893		18,738,659		4,744,426		499,024		48,193,889	
	H24	9府県計	439,049	6	6,798	0	322,758	2	0	0	123,307	26	1,052,192	2
		全国計	7,453,038		2,894,825		18,161,205		4,759,400		479,894		48,808,642	
化学工業品	H23	9府県計	1,073,987	7	16,735	1	453,512	6	4,011	0	589,465	4	14,584,374	6
		全国計	14,546,165		1,942,013		7,683,145		1,091,611		15,465,246		227,602,974	
	H24	9府県計	1,431,094	9	26,545	1	425,379	6	1,954	0	1,017,609	6	16,605,681	7
		全国計	16,069,200		2,268,078		7,025,045		975,485		16,514,382		246,360,996	
軽工業品	H23	9府県計	350,804	12	1,579	0	173,549	3	1,824	0	33,814	36	607,549	3
		全国計	2,837,119		1,085,041		5,067,953		764,404		92,963		22,096,715	
	H24	9府県計	379,999	13	333	0	158,444	3	0	0	36,811	35	613,725	3
		全国計	2,944,952		1,147,716		5,329,599		661,762		106,855		22,083,414	
雑工業品	H23	9府県計	748,158	24	29,562	1	707,364	3	24,893	1	98,634	79	1,658,614	4
		全国計	3,058,864		2,190,111		24,545,071		3,967,251		124,973		42,787,764	
	H24	9府県計	625,740	21	5,160	0	755,948	3	0	0	73,791	68	1,503,413	3
		全国計	2,941,202		2,248,142		24,880,806		3,720,426		107,833		43,045,339	
特殊品	H23	9府県計	169,563	7	1,433	0	122,238	3	369	0	1,217	7	307,610	2
		全国計	2,583,372		1,052,814		3,870,468		737,729		17,101		18,162,731	
	H24	9府県計	166,712	7	474	0	110,418	3	0	0	1,531	12	295,135	1
		全国計	2,395,791		1,010,232		4,233,551		735,329		13,278		18,294,948	
分類不能のもの	H23	9府県計	182	0	0	0	0	0	0	0	0	0	182	0
		全国計	101,074		34,476		126,430		19,693		0		368,310	
	H24	9府県計	82	0	0	0	31	0	0	0	0	0	113	0
		全国計	97,811		30,667		87,067		19,197		0		334,900	
合計	H23	9府県計	3,560,268	10	63,515	1	3,281,002	4	62,753	1	2,879,486	8	47,868,267	5
		全国計	35,204,590		10,703,366		77,245,697		12,534,814		35,086,794		954,589,757	
	H24	9府県計	3,906,629	11	45,210	0	2,471,501	3	33,722	0	3,362,715	9	50,420,705	5
		全国計	36,903,093		11,053,056		75,228,370		11,763,888		38,116,195		986,923,038	

②コンテナ取扱量(単位:個)における日本海側港湾(北海道～長崎県)と全国計との対比

〈輸出〉

		韓国			台湾			中国		
		計	実入り	空コン	計	実入り	空コン	計	実入り	空コン
日本海側港湾計	H23	418,313	234,324	183,988	95,147	80,206	14,941	331,767	150,915	180,852
	H24	431,867 3	234,976	196,890	86,406 -9	72,735	13,671	342,566 3	152,235	190,331
全日本計	H23	1,402,918			812,543			3,431,787		
	H24	1,483,161 6			750,245 -8			3,488,993 2		

		ホンコン			ロシア			5カ国計			全世界計 (実+空)
		計	実入り	空コン	計	実入り	空コン	計	実入り	空コン	
日本海側港湾計	H23	45,940	42,362	3,578	1,038	987	51	892,205	508,794	383,410	
	H24	34,742 -24	32,818	1,924	1,022 -2	980	42	896,603 0	493,744	402,858	
全日本計	H23	695,230			5,879			6,348,357			8,728,729
	H24	651,879 -6			5,953 1			6,380,231 1			8,749,682 0

〈輸入〉

		韓国			台湾			中国		
		計	実入り	空コン	計	実入り	空コン	計	実入り	空コン
日本海側港湾計	H23	376,745	313,683	63,061	76,638	72,402	4,236	366,454	342,752	23,702
	H24	393,920 5	322,915	71,006	72,239 -6	69,335	2,904	373,724 2	353,456	20,267
全日本計	H23	1,249,492			522,084			3,185,376		
	H24	1,304,961 4			494,677 -5			3,222,769 1		

		ホンコン			ロシア			5カ国計			全世界計 (実+空)
		計	実入り	空コン	計	実入り	空コン	計	実入り	空コン	
日本海側港湾計	H23	39,161	36,618	2,543	847	273	574	859,845	765,728	94,116	
	H24	26,942 -31	26,221	721	814 -4	286	528	867,639 1	772,213	95,426	
全日本計	H23	752,826			6,867			5,716,645			8,774,734
	H24	697,776 -7			5,502 -20			5,725,685 0			8,770,126 0

* H24の下段は、対前年比(%)

【入管統計によるデータ分析】

入国者数	日本人	外国人	(北東アジア国籍別内訳)							
			中国	台湾	香港	中国(その	韓国	朝鮮	ロシア	
H23	16,921,103	7,135,407	1,332,700	1,038,934	349,738	13,434	1,919,876	4,164	38,995	
H24	18,408,185	9,172,146	1,626,265	1,503,183	462,920	18,460	2,315,238	2,614	54,805	
		9	29	22	45	32	37	21	-37	41

出国者数	日本人	外国人	(北東アジア国籍別内訳)							
			中国	台湾	香港	中国(その	韓国	朝鮮	ロシア	
H23	16,994,200	7,191,027	1,345,730	1,039,721	350,254	13,455	1,940,745	4,167	39,523	
H24	18,490,657	9,095,447	1,609,636	1,488,729	462,425	18,451	2,309,689	2,605	54,140	
		9	26	20	43	32	37	19	-37	37

* H24の下段は、対前年比(%)

（付録 2） N E A N E T 1 0 年のあゆみ年表

期 間	年月日	項 目
第 1 期	'04.7.9	・ 設立発起人会
'04.12.1	12.1	・ NEANET 設立登記完了＝設立日
//	12.4	・ 北東アジア国際観光フォーラム IFNAT（東京）開催協力
'05.3.31	'05.1.7	・ NEANET 第 1 回(設立)総会開催
	2.21	・ ERINA&JOPCA(国際港湾交流協会)共催セミナー「新時代を拓きつつある北東アジア」に協賛
	3.11	・ 日中東北開発協会・北東アジア経済委員会と共催「図們江地域事業報告会開催」
第 2 期	'05.4.03	・ 王珉吉林省長来日
'05.4.1	5.2	・ 青森～ウラジオ間国際フェリー開設「日中ロウラジオ会議」(ERINA、受託)
//	5.3	・ 北海道・サハリン間ビジネス交流調査 (ERINA, 受託)
'06.3.31		・ 「日本海横断国際フェリー導入予備調査」(東北地整酒田、受託)
	5.6	・ 「国際フェリー就航に資する港湾背後圏調査」(北陸地整、受託)
	5.8	・ 北東アジア港湾物流状況調査ツアー (日本港湾協会、受託)
	5.15	・ NEANET ホームページの公開
	5.18	・ NEANET 第 2 回総会開催
	7.21	・ 北東アジア輸送回廊と日本海航路実現に向けた取組 (東芝国際交流財団助成)
	9.2	・ 長春投資貿易博覧会・延辺/羅先視察団 (長春・延辺、日中東北開発協会)
	11.4	・ 北東アジア国際観光促進フォーラム (新潟、北東アジア観光研究会)
	11.7	・ 東北部の運輸インフラと日本海横断航路計画報告会 (日本国際貿易促進協会)
	'06.2.2	・ 新潟港コンテナクレーンのロシア代表訪日視察 (Mr.テキエフ、新潟・東京)
	2.21	・ 図們江輸送回廊の活性化と日本海横断航路開設に向けた取組み (琿春国際フォーラム、東芝国際交流財団 No.2)
	2.23	・ 延辺・ロシア極東国境と港湾視察スタディーツアー
	2.27	・ 日中東北開発協会総会に小島衣料小島社長の特別講演 (東京、日中東北)
	3.17	・ NEANET 事業活動報告会開催 (東京)
第 3 期	'06.5	・ 日中韓ロ 4 カ国会議 (スラビヤンカ)「新東春号」による合弁航路開設合意
'06.4.1	7	・ 「日本・モンゴル経済会議」の実施協力 (ウランバートル)
//	8	・ 4 カ国ウラジオストック会議
'07.3.31	12	・ 「北東アジア国際観光会議 (I F N A T)」(新潟、開催協力)、「北東アジア観光マスタープラン」の作成・製本 ('07.2、新潟会議)
	12-1	・ 新航路開設に向けたセミナー(新潟・東京、ベルクート社テキエフ社長、FEMRI クシオンツェル副所長、東春フェリー白晟昊社長)
	'07.3	・ コンテナ貨物実証実験輸送実施・小島衣料 (12 月予備調査・1 月本調査、琿春～トロイツァ～東草～釜山～新潟～東京)
	3.20	・ 「北東アジアフェリー航路投資会社 (I N A F L)」設立

第4期 '07.4.1 // '08.3.31	'07.3 7 11 11 '08.2 1	・ 「北東アジアフェリージャパン(株)」が新潟に設立 ・ 4カ国合弁「北東アジアフェリー(株)」(設立を合意、その後延期) ・ 「第4回 IFNAT 東草会議」(東草、東芝国際交流財団助成) ・ 「韓国東部地域と北陸地方の交流拡大に向けた情報収集」(北陸地整、受託) ・ UNDP (国連開発計画) の「大図們江イニシアティブ GTI 会議」に NEANET として参加、ビジネス諮問委員会 (BAC) のメンバーになる。(11 月ウラジオストック、2 月上海) ・ 延吉市の企業の訪日代行団を招聘 (新潟、燕三条、衣料・洋食器の試験輸入) ・ 延辺自治州政府関係者、延吉市副市長、龍井市長などの訪日ビザ手続き、新潟市長表敬、ERINA・日中東北開発協会・日本国際貿易促進協会へ訪問協力
第5期 '08.4.1 // '09.3.31	'08.12 6 10 11 '09.2 2 3	・ 4カ国合弁「北東アジアフェリー(株)」が正式設立 (ロシア出資者はプリモリエアフトトランス社となる) ・ 「中国東北部における訪日ビザ発給課題抽出調査」(新潟市、受注) ・ 「日本海沿岸港湾と対岸地域港湾の物流動向調査」(東北地整酒田、受注) ・ 「日中経済協力会議in新潟」(新潟)「中国東北振興策フォーラム」(東京) * リーマンショック発生により世界的に経済不況に陥る。ロシア向け中古車の関税引き上げとルーブル安で輸出が激減* ・ 日本海横断航路試験航海に参加、長嶺子国境通過、琿春日本工業団地起工式・延吉市経済開発区視察 ・ 延辺自治州人代代表団来日 (新潟・秋田・東京) ・ 遼寧省投資説明会 (東京) ・ 北東アジア経済協力会議in新潟 (新潟) ・ 延辺大洋総公司代表訪日、日本製品輸入計画に協力 (新潟市・見附市・東京、ERINA・日中東北の協力でビザ発給) ・
第6期 '09.4.1 // '10.3.31	'09.5 5 8	・ IFNAT ハバロフスク会議開催 ・ 吉林省経済貿易合作交流会、陳偉根副省長訪日 (東京、日中東北開発協会) 王金玉琿春副市長と NEANET 間に「琿春日本工業園」企業誘致協力の「合意書」に調印 ・ 「ロシア中古車の事情調査」(地域開発研究所、受注) ・ DBS クルーズフェリー運航開始 (境港～東海～ウラジオストック) * 「長・吉・図開発開放先導区とする図們江地域協力開発計画要領」批准。 元汀一圏河橋の改修、中国は羅津港第1埠頭の使用权獲得。「羅先特別市」*

第7期 '10.4.1 // '11.3.31	'10.7 8-11 '11.1 '11.3.11	* トロイツァ港に中ロ合弁会社「ザルビノ国際港」設立、コンテナターミナル化のために岸壁改修・自動車ヤードの拡大* ・「やさしい中国語・韓国語」講座をネスパスにて開催（3ヶ月試行）（会員講師） * 琿春産石炭2万トンを羅津～上海地域へ輸送（北媒南運・先行先試）* * 東日本大震災の勃発* ・新潟県、貨物船“Teddy Bear”（飯野港運）を新潟～ザルビノ社会実験運航
第8期 '11.4.1 // '12.3.31	'11.4 5.30 9 12 '12.1.30 1-3 1-3 2	・「ロシア極東および中国渤海湾北部主要港湾の情報収集」（日本港湾協会、受託） ・ NEANET 総会・情報交換会開催（「東日本大震災」、特別講演東北活性化研究センター関口専務理事） ・ 「日本・モンゴル異文化受容シンポジウム開催」、オルホン大学に「日本文化文学オーパスオープン文庫」設置（ウランバートル、国際交流基金助成事業） * 北朝鮮・金正日国防委員長死去⇒⇒金正恩体制へ* ・ NEANET 情報交換会（特別講演「日本海側拠点港湾の形成について」、国交省港湾局小澤振興課長補佐。19港、28計画の指定） ・ 「新潟港における東日本大震災に伴う港湾物流への影響および現況調査」（北陸地整新潟港湾空港整備事務所、受注） ・ 「対岸諸国の動向を踏まえた管内港湾整備方向検討調査」協力（ERINA/北陸地整、受託） ・ IFNAT 新潟会議開催協力（新潟）

第 9 期	'12.2	ウラジオストックの SOLLERS 社でマツダに続きトヨタ車の組立生産開始
'12.4.1	3	*「ステナ大亜ライン “ニューブルーオーシャン”」東草～ザルビノ～珲春間に就航(スウェーデン・ステナ社と韓国・大亜航運の合弁)*
//		
'13.3.31	3	「北東アジア物流情報収集業務」情報収集と北東アジア貿易回廊パンフレットの update (北陸地整、受託)
	5.30	NEANET 総会・情報交換会開催 (特別講演「日本海側港湾の今後の発展の見通し」国交省福田大臣官房参事官)
	8	* ロンドンオリンピック開催* * 欧州の金融危機－欧米の消費市場低迷*
	9	* ウラジオストックにて APEC2012 成功裏に開催*
	9	* 「東北東辺鉄道」牡丹江～丹東間鉄道連結*
	9	* 野田首相尖閣諸島の国有化宣言⇒⇒日中関係が悪化*
	9	延辺日中文化交流センターと NEANET 合同座談会 (延吉、吉田代表来日)
	10	* 安倍政権が発足、中国習金平総書記・韓国朴槿恵大統領の就任*
	'13.3	「アジア近隣諸国における開発動向等を踏まえた物流実態分析業務」(みなと総研／北陸地整、受託の部分)
	3	NEANET 情報交換会開催 (特別講演「国交省港湾行政の動向について」、国交省港湾局鈴木企画課長補佐)
第 10 期	'13.5.28	NEANET 第 10 回総会・情報交換会開催 (特別講演「最近のモンゴル情勢と日モ関係－安倍総理の訪問を踏まえて」フレルバータル・モンゴル大使)
'13.4.1	7	国交省・海外物流プロジェクト協議会 (政府の取組と重点施策)
//		
'14.3.31	8	IFANT 第 9 回韓国・金泉大会開催
	8	NEANET ホームページの改正 http://neanet.goraikou.com
	10	国交省・日ロ都市環境協議会設立総会
	11	日ロ鉄道協力セミナー (ロシア鉄道、ロシア大使館) (幕張)
	'14.1.29	「NEANET10 周年のあゆみシンポジウム」開催 (新潟朱鷺メッセ) (北東アジア輸送回廊の 10 年とこれからの 10 年、対岸交流の状況等について各港湾関係者からの報告、特別講演に国交省総政局長谷川参事官、その他フレルバータルモンゴル大使、新潟経済同友会池田代表幹事など多数の参加協力を得て盛会、参加者約 120 名、ホームページにて詳細公開)
	3	みなと総研「北東アジア諸国の物流実態分析業務」(北陸地整、受託の部分)
	3	日本総研「ロシア極東地域とシベリア鉄道等を介した日ロ間国際物流の効率化方策及び中央アジア諸国の物流現況に関する調査検討業務」(国交省総政局受託の部分、但し計上は来期)
	3	* クリミア併合問題の勃発、ウクライナ危機⇒⇒日ロ関係への影響？*